

-----5月25日-----

今週のアウトルック (5/25 ~ 5/28)

先週からドル安が続いています。

メインはドル円よりも、ユーロ、ポンド、カナダドル、オージーなどに対するストレードでの下落進行幅が大きいです。

既に昨年10月から12月あたりまでのレベルまで戻している通貨ペアがほとんどです。

ドル円に関しては、ポイントをブレイクするごとに戻りも大きいため、それほど急落しているイメージはありません。ドル安のわりに円高にはそれほどなっていないということだと思います。

今週はストレート、特にユーロドルやポンドドルのより一層の上昇があるかどうかポイントになりそうです。

基本的にはユーロ円で1.4、ポンドドルで1.6あたりに利益確定ポイントがありそうなので、すんなり抜けるというよりは、少しもみあいがあるのではないかという印象です。

最近NYダウや日経平均との連動性こそ、少し薄れているようですが、今週はGMに対する懸念で大きく株価が動くことがあるかもしれません。その時に為替の動きには注意が必要だと思います。

ドル円は93円台後半まで円高が進みましたが、金曜日のNY市場で95円近くまで戻されています。下値トライ後に大きく戻される展開は今週も続きそうです。早々に93円台前半へのトライはありそうですが、92円台へのブレイクは少し難しいように思います。93円から95円あたりのもみあいが今週いっぱい続くのではないかと考えています。

クロス円の状況は難しそうです。

ユーロ円もユーロドル上昇がどこまで続くかに大きく左右されそうです。ユーロドルの1.4超えで少し一服感が出ているようで、利益確定売りに押される可能性が大きいように思います。

また、このところドル売り一辺倒でしたが、その流れも少し落ち着く可能性もあるように思います。

ユーロ円単体で考えた場合でも、134円以上の壁は少し厚そうです。今週は130円から134円あたりのレンジを考えています。

ポンドドルは1.6超え間近というところで、少し押されぎみといった感じですが、先週は英国債のS&Pによるネガティブへの格下げで、一時的に大き

く下落しましたが、その後、下落開始直前のレート以上に戻しています。このあたりからはポンドの強さを感じざるおえないのですが、今週は少し息切れ感が出るかもしれません。

ポンド円も150円から151円あたりで何度も押し戻される展開が、このところ続いています。151円を超えてポンド高が進むには、何か大きな材料が必要なようにも思います。

今週は145円から151円あたりのレンジに収まってしまわないかと考えています。

このところ、難しい展開が続いているように思います。円高を伴わないドル安は、特にクロス円などでは先を読むことが難しいように思います。

ドル安が落ち着いたところで、クロス円のカウンターを狙うという方法も面白いように思います。

*** 免責事項 ***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。